

もしも火災がきたら……

火災の初期段階では、消火器を使用することは有効です。

すぐ使える場所に、**住宅用消火器**を備えておきましょう。

古くなった消火器は……

長年放置した消火器は、容器や薬剤が劣化している可能性があります。

本体のへこみや腐食が見られる消火器は使用せず、販売業者等にご相談ください。

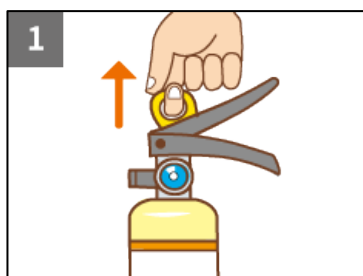
また、“**消火器リサイクル推進センター**”のホームページからも、お近くのリサイクル窓口が検索できます。

<https://www.ferpc.jp/accept/tokutei/search.html>

使用方法



火災発生!!!



1 安全ピンを抜く。



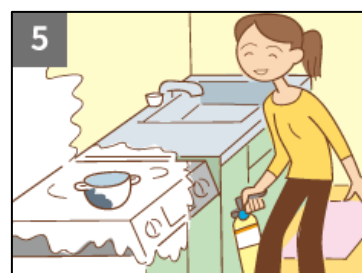
2 火元からある程度離れ、ノズルを火元に向ける。



3 レバーを握り、火の根本をしっかりと狙う。ノズル付きホースがある場合はノズルをしっかりと持つ。



4 約 12～28 秒間、粉末等の薬剤が放射される。



5 消火を確認する。一度消えたと思っても再発火する可能性があるため、最後まで放射する。